

2023 年 1 月 25 日

2021 年度卒業時アンケートの分析について

I R 委員会

教育の内容

○ 総合分析

教育の内容について、講義、実験実習、授業方法、教員との関係、職員の対応の 5 項目を 1（悪い）～5（良い）点の 5 段階で評価した。学年全体で見ると 5 項目とも、前年度と同様に良い結果となっている。また教員との関係でも前年度と同様に良い結果となっている。さらに、職員の対応でも前年度と同様に良い結果となっている。

○ 個別分析

- ・食物栄養学科：講義、実験・実習、授業方法の 3 項目では、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・製菓クリエイトコース：講義、実験・実習、授業方法の 3 項目では、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・ファッションデザインコース：講義、実験・実習、授業方法の 3 項目では、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・ブライダルデザインコース：講義、実験・実習、授業方法の 3 項目では、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・ビューティーデザインコース：講義、実験・実習、授業方法の 3 項目では、前年度と比較して同様の傾向となっている。

設備施設

○ 総合分析

設備施設について講義室、実験・実習室、図書館、コンピュータ室 1、コンピュータ室 2、視聴覚室、102 講義室、ラウンジ、食堂、食堂（売店）、トイレの 11 項目について 1（悪い）～5（良い）点の 5 段階で評価を行った。結果は、前年度と比較して同様の傾向となっている。

○ 個別分析

- ・実験・実習室、図書館、コンピュータ室 1、ラウンジ、トイレの 5 項目において、前年度と比較して同様の結果となっている。
- ・講義室、コンピュータ室 2、視聴覚室、102 講義室、食堂、食堂（売店）の 6 項目において、前年度と比較して同様の結果となっている。
- ・ラウンジの項目について、前年度と比較して同様の結果となっている。

学生生活

○総合分析

学生生活についてクラス（コース）のコミュニケーション、友達関係、行事、就職指導、2年間の学生生活の5項目について1（悪い）～5（良い）点の5段階で評価を行った。結果は、前年度と比較して同様の傾向となっている。

○個別分析

- ・クラス（コース）のコミュニケーション、友達関係、就職指導の3項目において、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・行事、2年間の学生生活の2項目において、前年度と比較して同様の傾向となっている。
- ・学校にあればいいと思う設備・備品は、その他が増え、購買部（コンビニ）が減少していた。

本学についての感想（自由記述）

無し

アンケート結果への全体的な所見

アンケートの回収率は、前年度と同様に非常に良好であった。また、全体において概ね良質な評価となっている。今後は、教員と職員それぞれで努力し続けなければならない。